

2026年9月15日
ネパール・ジャパン・フェスティバル2026 実行委員会による報道発表
(在ネパール日本国大使館仮訳)

ネパール-日本 国交 70 年 特別文化フェスティバルが友情、連帯、観光の魅力を発信

ネパールと日本の国交樹立 70 年を記念して、特別文化フェスティバル「*Nepal-Japan Festival 2026 ~Solidarity Through Culture~*」が、ネパール・ジャパン・フェスティバル 2026 実行委員会の主催により、2083 年マンシール 6 日（2026 年 11 月 22 日）に首都カトマンズのダルバル・マルグ（*Durbar Marg*）で開催します。

このフェスティバルは、ネパールと日本双方の音楽、文化、そして人と人との交流を通じて、友情、思いやり、連帯を体現します。

本イベントの大きな見どころは、日本の著名なバンド「ゴダイゴ（*GODIEGO*）」による特別公演であり、1980 年にダサラス・ランガシャラ・スタジアム（*Dasarath Rangasala Stadium*）で行われた歴史的なコンサートから 40 年以上を経て、ネパールで再びステージに立ちます。彼らの再来は、長年にわたるネパールと日本の文化的関係に強い象徴的なつながりをもたらします。

フェスティバルではまた、ネパールを代表するアーティストによる公演や、両国を代表する多様な文化、観光、そしてビジネス交流も展開します。

ボテコシ川流域での洪水被害（*the Bhote Koshi River Floods*）を踏まえ、必要なイベント経費を差し引いたうえで、本フェスティバルで生じた剰余金はネパール政府「首相災害救援基金」に寄付します。

更に、観光を促進し、世界にネパールを発信することで、本フェスティバルが経済的な側面で、復興に向けて前向きな影響を与えることを強く期待します。

ネパール・ジャパン・フェスティバル 2026 実行委員会事務局
Nepal-Japan Festival 2026 ~Solidarity Through Culture~
カトマンズ、ネパール